

# 婚姻届 記入例

## 婚姻届

令和〇年〇月〇日 届出

兵庫県芦屋市長 殿

受理	令和	年	月	日			
第	号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知	

(フリガナ) 氏 名	夫 にな る 人		妻 にな る 人	
	アシャ 氏 芦屋	タロウ 名 太郎	ニシノミヤ 氏 西宮	ハナコ 名 花子
生 年 月 日	平成〇年〇月〇日		平成〇年〇月〇日	
住 所	兵庫県芦屋市山手町 2番6-101号		兵庫県西宮市六湛寺町 10番3号	
本 籍	大阪府大阪市中央区 大阪城1番地		京都府京都市上京区 小山初音町18番地	
父母及び養父母の氏名 父母との続き柄	父 芦屋一郎 母 芦屋和子	続き柄 長男	父 西宮忠治 母 西宮春子	続き柄 二女
養父 養母		続き柄 養子	養父 養母	続き柄 養女
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏 新本籍 (左の四の氏の人かすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 兵庫県芦屋市精道町 7番地			
同居を始めたとき	令和〇年〇月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたとときのうち早いほうを書いてください)			
初婚・再婚の別	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 (〇年〇月〇日) <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別		<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 (〇年〇月〇日) <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別	
同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 妻 3. 企業・個人商店等 (官公庁は除く) の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)			
夫 妻 の 職 業	夫の職業		妻の職業	
その他				
届出人署名 (※押印は任意)	夫 芦屋太郎 印		妻 西宮花子 印	
事件簿番号				

「婚姻後の夫婦の氏」欄  
婚姻後にどちらの氏を称するか選択し、☒をつけてください。

(夫の氏の場合)  
☒ 夫の氏  
☐ 妻の氏

(妻の氏の場合)  
☐ 夫の氏  
☒ 妻の氏

### <届出地>

届出人の所在地  
もしくは  
届出人の本籍地

### <届出に必要なもの>

- 婚姻届書 1通
- 窓口に来られるかたの本人確認書類 (マイナンバーカードや運転免許証など)

【戸籍謄本の添付は原則不要になりました】

署 名 (※押印は任意)	甲 山 みどり 印	乙 川 一 郎 印
生 年 月 日	平成〇〇年〇月〇日	昭和〇〇年〇月〇日
住 所	東京都千代田区九段南 1丁目2番1号	兵庫県神戸市中央区 加納町6丁目5番1号
本 籍	兵庫県明石市二見町 東二見457番地 2	滋賀県大津市御陵町 3番地

### 「住所」欄

- 届出日時点で住民登録されているところを記入してください。
- 婚姻届と同時に住民異動届を提出される場合は、新しい住所を記入してください。

### 「証人」欄

- 成人のかたお2人に記入してください。

### 「新しい本籍」欄

- 婚姻後に称する氏のかたがすでに戸籍の筆頭者となっている場合は、新本籍は記入しないでください。

### 「初婚・再婚の別」欄

- 再婚の場合は、死別・離別年月日を記入してください。

### 「届出人署名押印」欄

- 署名は必ず本人が自署してください。
- 押印は任意です。

日中の時間に連絡がとれる電話番号を記入してください。

お問い合わせ先  
芦屋市役所 市民課  
TEL (0797) 38-2030